

令和7年度

第4回

糸魚川市地域公共交通協議会

報告事項

- 報告第1号 令和7年度 第2回及び第3回糸魚川市地域公共交通協議会協議運賃分科会の
協議結果…………… 1
- 報告第2号 令和7年10月1日実施の路線バスにおける運賃改定による
運賃収入の年次別比較…………… 11
- 報告第3号 路線バスのダイヤ改正…………… 12

日時 令和8年3月25日（水）午後1時30分から
会場 糸魚川市民会館3階会議室

令和7年度 第2回及び第3回糸魚川市地域公共交通協議会協議運賃分科会の協議結果

道路運送法第9条第4項の規定に基づき設定した運賃（協議運賃）の改定について協議するため、糸魚川市地域公共交通協議会協議運賃分科会を開催したことから、その結果を報告するもの。

1 開催概要

(1) 開催方法及び結果

開催回	事業者名	協議形式	開催日	結果
第2回	糸魚川バス(株)	書面	令和8年1月23日(金)から 令和8年2月6日(金)まで	原案のとおり承認
第3回	(有)糸魚川タクシー	書面	令和8年2月19日(木)から 令和8年2月25日(水)まで	原案のとおり承認

(2) 協議内容

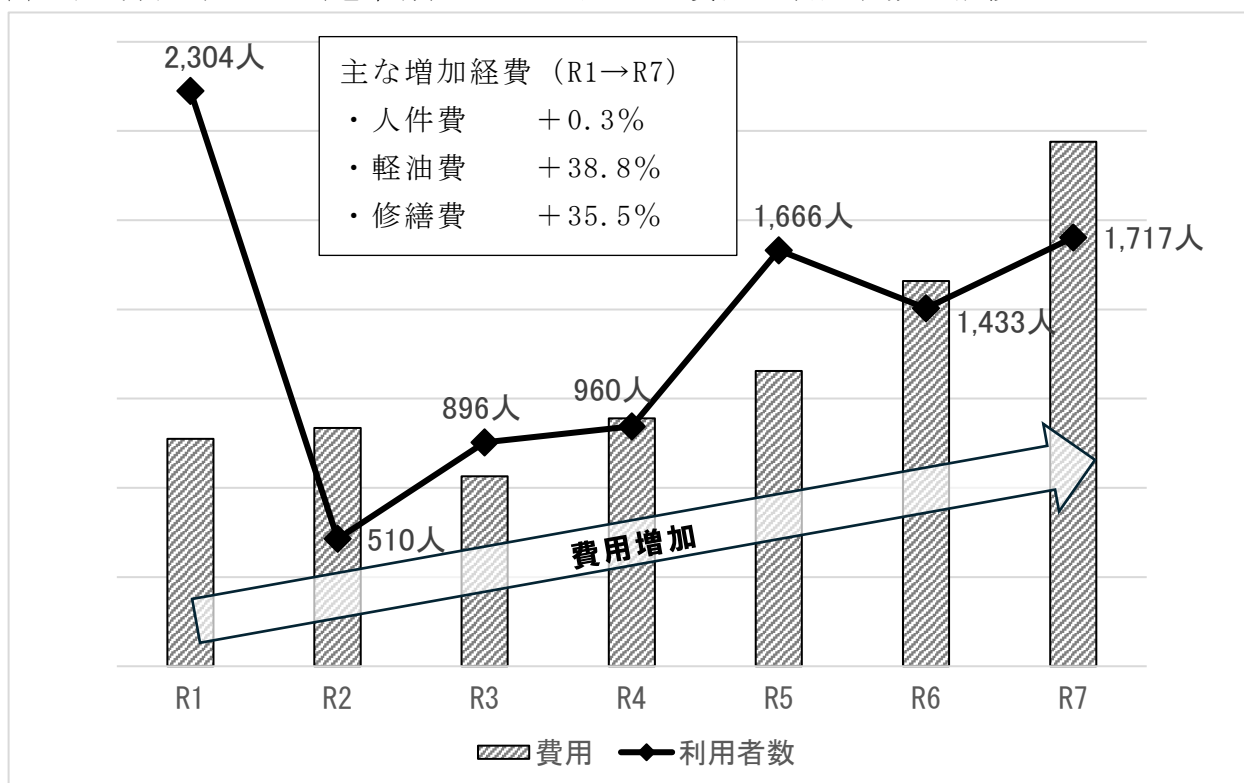
項目		第2回	第3回	
議題		協議運賃路線における運賃の改定	乗合タクシー「夏中～小滝駅線」の経路変更に伴う運賃の設定	
要旨		<p>利用者の減少や物価・エネルギー価格の高騰に伴う収支状況の悪化により、安定的に運行を維持していくことが困難になってきていることから、路線を維持・確保するため、協議運賃路線に係る運賃の値上げについて申出があった。</p> <p>このことから、道路運送法第9条第4項の規定に基づく協議を行ったもの。</p>	<p>通院・買い物などの日常生活に不可欠な移動の充実を図るために、現行の経路を変更し、スーパーマーケットや総合病院などがある市街地を運行する路線の新設及び停留所の新設の予定に伴い、当該運行区間における運賃を設定する必要がある。</p> <p>このことから、道路運送法第9条第4項の規定に基づく協議を行ったもの。</p>	
運賃改定の内容	対象路線	路線名	白馬岳登山バス（蓮華線）	小滝線
		区間	糸魚川駅アルプスロ～平岩駅～蓮華温泉	夏中～瀬野田～岡～小滝駅～糸魚川総合病院
	運行事業者	糸魚川バス株式会社	有限会社糸魚川タクシー	
	改定時期	令和8年4月1日から	令和8年4月1日から	
	改定前後の運賃	別紙1のとおり	別紙2のとおり	

2 道路運送法第9条第5項の規定に基づく市民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるための措置

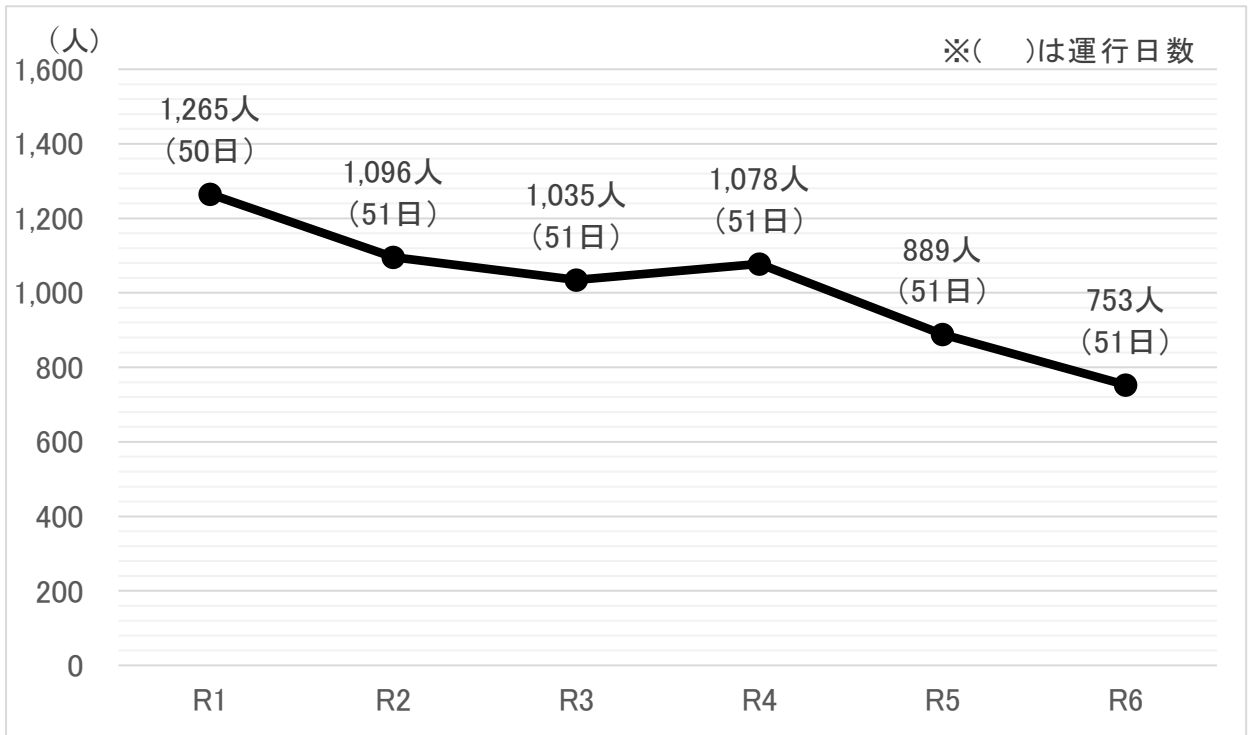
項目		第2回	第3回
調査方法		糸魚川市のホームページや登山者向けのホームページのほか広報誌を通じて、運賃改定に関する意見の募集を実施した。	糸魚川市のホームページのほか、路線の主たる利用者である小滝地区を通じて、運賃設定に関する意見の募集を実施した。
調査期間		令和7年12月15日(月)から令和8年1月15日(木)まで	令和8年2月9日(月)から令和8年2月16日(月)まで
調査結果	回答件数	12件	1件
	回答内容	別紙3のとおり	別紙4のとおり

3 <参考>利用状況等の推移

(1) 白馬岳登山バス(蓮華線)のキロ当たりの費用と利用者数の推移



(2) 乗合タクシー「夏中～小滝駅線」の利用者数の推移



普通旅客運賃表 (実施運賃) 白馬線 糸魚川駅アルプス口～平岩駅～蓮華温泉 間

整理番号	糸-34
番	糸-35

1. 基準賃率及び平均賃率

種別	現行	改定
基準賃率	円	銭

2. 運賃計算賃率

2.0kmまで	基準賃率の2倍
2.1km～5.0km	基準賃率
5.1km～10.0km	基準賃率×0.9
10.1km～15.0km	基準賃率×0.8
15.1km～30.0km	基準賃率×0.7
30.1km以上	基準賃率×0.6

3. 割増区間

種別	区間	割増率	摘要

4. 指定停留所

区界停留所	指定停留所	キロ程	摘要
糸魚川駅アルプス口			
平岩駅		21.5	
大所		3.3	
木地屋		2.2	
白池		5.6	
わさび沢		1.6	
ヒワ平		1.5	
風吹大池入口		6.3	
蓮華温泉		1.8	

5. 備考
変更後の実施運賃には荷物賃が含まれる。

凡 例

上 段	変更実施運賃
中 段	現行実施運賃
下 段	実キロ

40% 加算1円四捨五入

区界停留所	指定停留所	キロ程	大所	木地屋	白池	わさび沢	ヒワ平	風吹大池入口	蓮華温泉
糸魚川駅 アルプス口	平岩駅	21.5							
	大所	3.3	760						
木地屋	白池	2.2	480	630					
	わさび沢	5.6	670						
白池	ヒワ平	1.6	1,220	1,090	780				
	風吹大池入口	1.5	870	780	510				
ヒワ平	蓮華温泉	1.8	1,360	1,230	870	710	1,160	740	
			960	880	510	910	830	530	
風吹大池入口		6.3	2,270	1,360	1,400	1,270	1,160	1,300	
			1,360	1,290	620	510	830	930	
蓮華温泉		1.8	1,900	1,810	1,530	1,410	1,300	740	
			1,900	1,380	1,090	1,010	930	530	
			23.5	16.8	9.4	7.8	6.3	1.8	

糸魚川バス株式会社

白馬岳登山バス（蓮華線）の運賃改定に関する意見募集において
寄せられた意見

1	
利用者	個人
居住地	東京都
利用目的	観光利用
意見内容	<p>JR とバスの企画乗車券を作れませんか？</p> <p>糸魚川駅 ↓ 420 円（JR 大糸線利用）</p> <p>平岩駅 ↓ 2,130 円（白馬岳登山バス 蓮華線利用）</p> <p>蓮華温泉</p> <p>下記のような特典つき。 （例 1）2,500 円（50 円引き） （例 2）施設を利用する際に乗車券を提示すると 5%程度のサービス</p>

2	
利用者	個人
居住地	糸魚川市内
利用目的	路線を利用しない
意見内容	<p>登山バスは毎年開通を楽しみにされている方も多いと思います。</p> <p>とは言え、通勤や通学、生活のための路線とは利用性および目的がかけ離れているので、今回の料金改正は妥当かと思います。</p>

3	
利用者	個人
居住地	糸魚川市内
利用目的	観光利用
意見内容	<p>運賃改定賛成です。</p> <p>運賃上げても、続けてほしい路線です。</p>

4	
利用者	個人
居住地	東京都
利用目的	観光利用
意見内容	バス代が高額になることで車で来る人が増える、山奥で駐車容量が限られるので路上駐車が増えてバスの運行が難しくなる、車の人が増えると縦走登山ができなくなるので蓮華温泉からの日帰り登山が増えることで更に車が増える、定時運行が難しくなる等でバスが不便になることでバス代の値上げを更にせざるを得なくなる等の悪循環になることを懸念します。有料道路化するとともに、駐車容量以上の車を入れないなどの対策をとるべきではないでしょうか。

5	
利用者	個人
居住地	千葉県
利用目的	観光利用
意見内容	2025年は登山のために3回利用しました。料金の適正な引き上げは必要と思います。ただ、他の物価上昇程度の引き上げ率にして頂けることを期待しています。

6	
利用者	個人
居住地	東京都
利用目的	観光利用
意見内容	値上げはしょうがないですが、10月3連休スポーツの日まで運行して欲しいです

7	
利用者	個人
居住地	神奈川県
利用目的	観光利用
意見内容	廃線になるのは電車などの公共施設を利用して登山するものには困るので 値上がりは致し方ないのか。でも正直言って値上がりは困る。蓮華温泉や朝日岳に足が向かなくなるかもしれないです。

8	
利用者	個人
居住地	東京都
利用目的	観光利用
意見内容	<p>これまで小蓮華山や白馬岳を登る際に蓮華温泉ロッジを利用することがあり、この路線も利用させていただきました。社会状況的に運賃の値上げは仕方ないと思っており、東京近郊の山の路線でも廃止が進んでいるなかで、むしろ値上げをすることで運行されるならば幸いだと思っています。山登りや旅行には公共交通機関を使うことが多いので、ぜひ引き続きこの路線は続けられてほしいと強く願っています。また値上げをすることで、その分が地域や山へ還元される仕組みがあればもっと良いと思います。一登山者として応援しています！</p>

9	
利用者	個人
居住地	糸魚川市内
利用目的	観光利用
意見内容	<p>昨今の物価高の中、料金値上げは仕方のないことと思います。一方で、40%はかなりの値上げと思います。利用者減による運賃収入の減少、値上げという負のスパイラルとならないよう、利用者数の維持に努めていただければと思います。</p> <p>蓮華線は蓮華温泉駐車場の渋滞緩和、国立公園の自然保護に大きく役立っていると思います。ぜひ路線は継続いただきたいと考えていますので、今後の取り組みに期待しています。</p>

10	
利用者	個人
居住地	埼玉県
利用目的	観光利用
意見内容	<p>路線維持に努めてくださり、ありがとうございます。昨今の情勢からも値上げは致し方ないことなのかもしれませんが、もう少し段階的（まずは2割？）な値上げにしていただけると、幸いだと感じます。ご検討よろしくお願い申し上げます。</p>

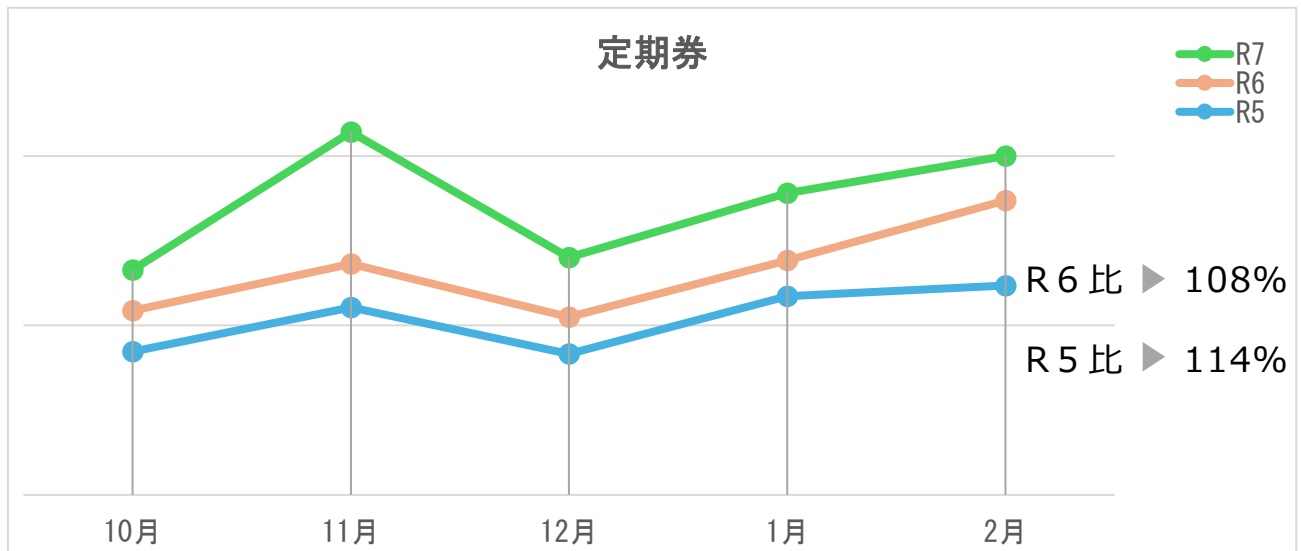
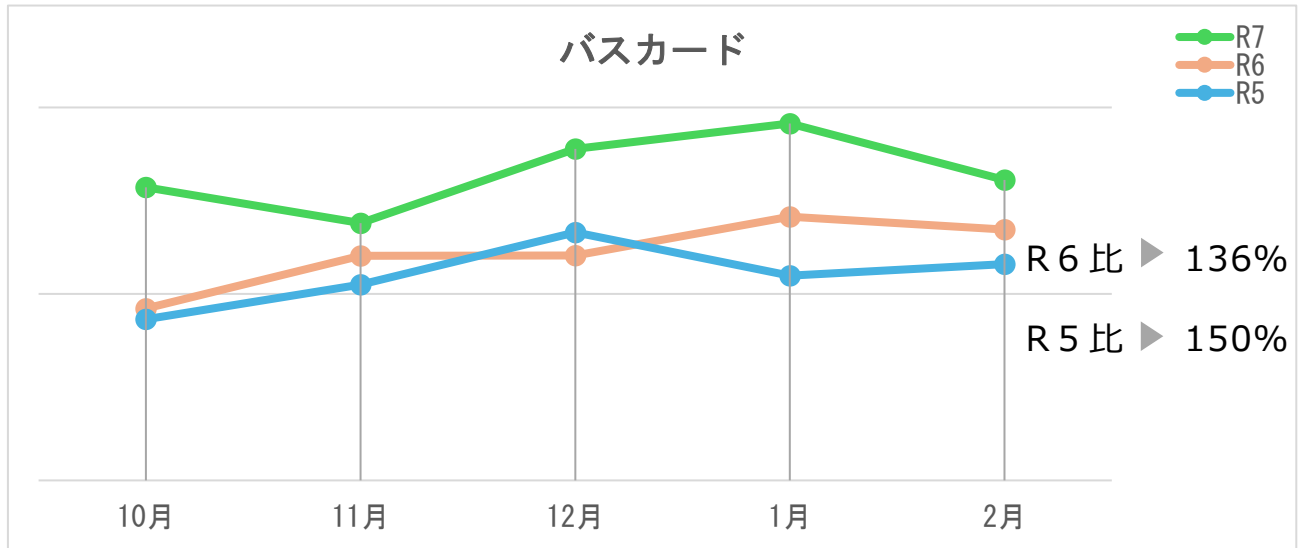
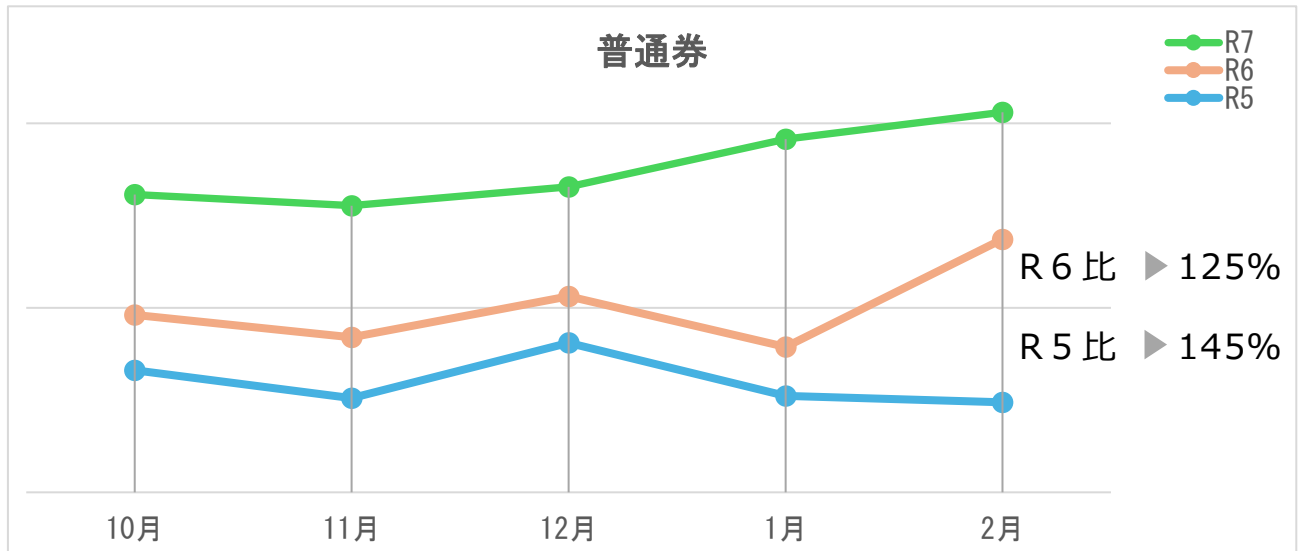
11	
利用者	個人
居住地	糸魚川市内
利用目的	利害関係者
意見内容	お客様にとって無くなる事が一番困る事なので、値上げで存続出来るのであれば、値上げはするべき事だ。

12	
利用者	個人
居住地	糸魚川市内
利用目的	利害関係者
意見内容	<p>運賃値上げについては、昨今の運転手問題・物価高騰において致し方のないことだと捉えておりますが、運行本数・ダイヤは利用者が満足して利用しているのか些か疑問に思っております。お盆以降のバス運行日も現代のはたらき方に照らし合せると、時代遅れを感じます。</p> <p>路線も糸魚川～平岩～蓮華温泉の1ルートもニーズとはかけ離れている気がします。利用者を糸魚川市内だけで囲い込んで不便を感じさせるより、白馬村・小谷村と連携して、選択肢があれば、新たなニーズが生まれると思います。大糸線増便バスと連携があれば、尚良いかもしれません。</p> <p>今年は蓮華車道開通 50 周年の記念の年です。それは白馬岳登山バスの全線開通の年であると思います。そんなアニバーサリーイヤーに運賃値上げするのならば、次の 50 年を見据えていっその事、サービス現状維持ではなく、バージョンアップを図ったりしてほしいものです。</p>

乗合タクシー「夏中～小滝駅線」経路変更に伴う運賃の設定に関する
意見募集において寄せられた意見

1	
利用者	個人
居住地	市内
利用目的	生活利用
意見内容	<p>1. 小滝-ひすいの湯、料金 ひすいの湯は姫川駅の直近に位置しているので、現在、片道 340 円（乗合タクシー100 円・大糸線 240 円）で行けます。新料金は片道（利用 1 回）350 円が妥当ではないでしょうか。500 円だと割高になってしまいます。</p> <p>2. その他の 500 円エリアについて 概ね妥当な金額だと考えますが、交通弱者に対する福祉政策と捉えるのであれば、片道（利用 1 回）400 円位でもいいと思います。</p> <p>3. 運賃は時刻表（ダイヤ）とセットで考えないと、費用対効果は分かりません。また、より利便性の高い時刻表を作り、利用者を増やせば、運賃は低くできると思います。</p>

令和7年10月1日実施の路線バスにおける運賃改定によるキロ当たり
運賃収入の年次別比較



路線バスのダイヤ改正

○平日の朝夕は、通学・通院に必要な便を確保することを原則とし、日中は、利用実績や移動需要を踏まえた上で、運行時間の調整を行うものとする。
 ○土曜・日曜及び祝日は、利用状況も踏まえつつ、現行の運転手体制で対応可能な範囲において、最大限の増便を図る。

番号	路線名	便数(平日)			備考	便数(土曜)			便数(日曜・祝日)		
		R7 (19仕業)	R8 (19仕業)	増減		R7 (12仕業)	R8 (13仕業)	増減	R7 (7仕業)	R8 (8仕業)	増減
01	青海・糸魚川線(糸魚川方面) (大沢方面)	7	7	0	(時間調整のみ)	4	4	0	3	4	1
02	おうみ巡り線	7	7	0	(時間調整のみ)	3	3	0	3	3	0
03	青海通り線	4	4	0	(時間調整のみ) ・最終の終点を糸魚川駅に変更	4	4	0	2	2	0
04	今井線	10	9	-1	・最終の1便を削減 ・朝夕の便をショッピングセンター経由に変更	3	3	0	0	0	0
05	根知線(糸魚川方面) (別所方面)	7	7	0	(変更なし) ・中学校の下课時間変更により18時台を削減	4	4	0	3	3	0
06	西海線	12	11	-1	・中学校の下课時間変更により18時台を削減	3	7	4	2	4	2
07	早川線(糸魚川方面) (早川方面)	9	9	0	・日中の便を糸魚川高校入口経由に変更 ・日中の便を糸魚川高校入口経由に変更	4	4	0	2	2	0
08	中央大通り線	11	11	0	(時間調整のみ)	7	8	1	3	3	0
09	市街地巡回線(東廻り) (西廻り)	4	4	0	(変更なし)	3	3	0	3	3	0
10	美山公園・博物館線	3	3	0	(変更なし)	2	2	0	2	2	0
11	中尾長者温泉線	4	4	0	(時間調整のみ)	8	8	0	8	8	0
12	能生・糸魚川線(能生方面) (糸魚川方面)	6	6	0	・中尾長者温泉発の夕方の便を昼に変更 ・能生駅前発の朝の便を追加 ・中学校の下课時間変更により18時台削減	2	3	1	2	2	0
13	能生線・西飛山線	3	4	1	・10時台の起点を横町五丁目に変更	2	2	0	0	0	0
14	島道線	3	3	0	・始発の終点を横町五丁目に変更	1	1	0	0	0	0
15	仙納線	14	14	0	(時間調整のみ)	10	12	2	7	7	0
合計		7	7	0	・中学校の下课時間変更により18時台削減 ・能生案内所発の昼の便を追加	4	4	0	0	0	0
		10	9	-1	・中学校の下课時間変更により18時台削減	4	4	0	4	4	0
合計		145	142	-3	・削減4便、追加1便	76	85	9	46	49	3